

- 行政懇談会 ..... 2~5
- 研修報告 ..... 6~7
- 民生課から ..... 8
- 民生課・農林水産課から ..... 9
- 各課・農協から ..... 10
- 談話室・行事予定 ..... 11
- けっばる蓬田人・戸籍の窓口 ..... 12

広報

よもぎた



青空が背景 スキー教室が楽しい!

2

月

1989

例年、今の時期になると本格的な雪になり、わが村も長い冬ごもりを迎えます。そして、農家は雪どけを待ち、漁家は海が風(なぎ)るのを待ち望むのです。ところが、今年は異常とも思える暖冬で、国道にホコリの舞う日が続いています。ホッとしている方が多いのではないのでしょうか。しかし、スキーヤーは一日も早く雪が積るのを待ち望んでいることになっています。それが、一月下旬になっても好天が続くので、内心ヤキモキしていることでしょう。そこで、朗報を一つ。

前略 蓬田村簡易スキー場はもともと牧草地であり、五センチの積雪でも十分にスキーが楽しめます。更に料金も激安となっており格好の穴場です。待ち切れないスキーヤー様、ぜひ一度お越し下さい。それとなくお待ち申し上げております

草々

十二月

二十日開催

# 部落長

# 行政連絡員合同会議

## 環境・道路問題で要望が続出する！

約二時間の会議は例年に増して熱をおびたものとなりました。

恒例の部落長・行政連絡員合同会議が、去る十二月二十日午後一時から役場二階会議室で開催されました。

各部落からの要望、意見交換とそれに対する役場の応答を、紹介します。

会議は、八戸村長が「毎日の生活の中で、行政は皆さんのご指導を得てやっています。

皆さんの期待に添えたか、要望に応えられたかを反省しながらすすめたいので、皆さんのご意見をお願いします」とあいさつをされました。

坂本助役が司会を担当し、中沢部落から順に意見・要望を聞き、それに役場が解答するという形で進められました。が、難しい問題が多く出され、

約二時間の会議は例年に増して熱をおびたものとなりました。

役場側解答の初めには、八戸村長が「要望は有難く拝聴しました。仕事を進めるのは行政の姿だが、有効な予算の使い方をするため重要性の高いものから来年度の予算に反映させ実施したい」と述べました。

### 中沢部落



吉田部落長

#### 〈質問・要望等〉

・今年、警鐘台やゲートボール場の件でご配慮いただき

きました。

ゲートボール場については、来年も引き続き実施し完成させていきたい。

公民館横のバス回転に使用している場所の舗装と排水溝の整備を以前から要望しているが、ぜひ対応していただきたい。



・国道側溝の掃除をするため、フタをとる器具を役場で買って貸して欲しい。

中沢駅に電話ボックスを設置していただくよう要望しているが、何とかしていただきたい。



#### 〈役場の応答〉

ゲートボール場については、来年度ダストを入れたい。

(社会教育課長)

バス回転場所を要望どおりに実施するには、多額の予算を必要とする。当初予算編成時には保留となった経

緯がある。新年度予算編成に当たって検討したい。

(総務課長)

・国道側溝のフタをとる器具については、来年度に対応したい。(土木建設課長)  
・中沢駅への電話設置については、電話局に要望したが良い返事をしない。(総務課長) ↓ 再度要望したい。(総務課長)

### 長科部落

#### 〈質問・要望等〉

・護岸のそばの排水溝が逆流するので解消して欲しい。  
・この会議で要望しても出来



坂本 部落長

ない事項は連絡して欲しい。  
 ・幹線農道の舗装はいつ完成するのか。  
 ・通学道路に歩道を設置する計画があれば説明して欲しい。

・ゴミ捨て場のゴミを役場の協力により半分は処理したので、来年度も是非やっていただきたい。  
**〈役場の応答〉**  
 ・護岸背後の排水逆流は簡単な方法では解消できなく、相当の金を必要とするのでできなかった。付近の人達と話し合いの上、昭和六十四年度に実施するよう検討したい。(土木建設課長)



・幹線農道の舗装は昭和六十

六年度完成が目途である。来年度は六〇〇mが計画されている。(農林水産課課長補佐)

・通学道路に幅二mの歩道を昭和六十四・六十五年度に設置する計画がある。六十四年度は六〇〇mを計画している。(土木建設課長)  
 ・ゴミ捨て場の問題は後で一括討議としたい。(司会)

阿弥陀川部落



八戸 部落長

**〈質問・要望等〉**  
 ・燃えないゴミの捨て場を役場できがして欲しい。  
 ・松前道路の残工事約四〇〇mを来年度において実施して欲しい。

・道路の水たまりを解消するため補修をして欲しい。  
**〈役場の応答〉**  
 ・ゴミの捨て場については問題が場所なので、それを部落で考えてほしい。(民生課長) ↓後で一括討議としたい。(司会)

・松前道路の残工事は昭和六十四年度に実施したい。

(土木建設課長)



・道路の水たまりの解消については、稲葉商店の横通りだと思ふ。下線整備とのかねあいもあるが、できれば六十四年度に対応したい。(土木建設課長)

蓬田部落



津島 部落長

**〈質問・要望等〉**  
 ・水産加工施設建設に反対の意見が出ている。公害が出ないように万全の対策を望む。

・役場の除雪機械が深夜に暖機運転し騒音を発生するため付近住民が寝付かれないでいる。機械センターを移転するべきだ。

・幹線農道入口付近で大型車両が塀をこわすので、解消して欲しい。  
 ・わが部落は営林署の伐採計画見直し要望のため併用林道の協定を締結していない現状だ。このことにより、営林署が道路補修を実施できない。部落負担では補修ができないので何とかして欲しい。

**〈役場の応答〉**  
 ・水産加工施設建設の公害問題については、万全の体制ということで設計している。協定を結ぶとともに、未然に保健所で検査することとしている。(村長)



・除雪機械の深夜騒音については、今年初めて知った。慎重に対処したい。(村長) ↓後で一括討議したい。(司会)

・幹線農道入口付近の改良については計画しているが、

村単費対応となるので、財政事情を見ながら実施時期を検討している。現在のところ二〜三年後になると思う。(土木建設課長)

併用林道については、農林の農道軽微改良事業で舗装を計画している。(土木建設課長) ↓昭和六十四年度採択予定である。(農林水産課課長補佐)

宮本地区会



太田信雄さん

**〈質問・要望等〉**  
 ・中学校・農業者トレーニン  
 グセンター間の防犯灯がついていない。解消して欲しい。

・中学校向いにゴミ箱を設置して欲しい。  
 ・村営住宅の道路側溝と中学校向いの道路側溝の勾配が逆になっているので解消して欲しい。

**〈役場の応答〉**  
 ・中学校・農業者トレーニン  
 グセンター間の防犯灯はこれから発注する。(総務課長)

・ゴミ箱は各部落が独自に設置しているが、宮本地区については今後検討したい。  
(民生課長)



・道路側溝の勾配が逆になっているとは知らなかった。来年度に対応したい。(土木建設課長)

郷沢部落



高田部落長

〈質問・要望等〉

・小猿商店東側の船揚場が昔のままになっている。船揚場を新しく造って欲しい。  
・漁港への道路が個人有地のままとなっているが、多くの村民が使用しているので村道に格上げして欲しい。  
・坂本養鶏への道路を二五〇



m位舗装して欲しい。部落では、用地をいつでも提供する用意がある。

・宮本団地からの排水は郷沢に流さない約束となっているはずだが、依然として郷沢に流れているので解消して欲しい。

〈役場の応答〉

・小猿商店東側船揚場については、再三建設省に要望している。昨年より若干脈がありそうだ。(土木建設課長)

・漁港への道路を村道に格上げする件については過去に何回も検討しているが、そのままとなっている。再度検討していきたい。(村長)

・坂本養鶏への道路については、蓬田幹線と同じ事業で新年度採択予定である。(土木建設課長)

・宮本団地からの排水問題については、後で一括協議と

したい。(司会)

瀬辺地部落



北川部落長

〈質問・要望等〉

・火災にそなえて瀬辺地川と板木沢川の海岸線に橋をかけて欲しい。

〈役場の応答〉

・建設省の計画にはない。現段階では村対応はとも考えられないので、今後の課題としたい。(土木建設課長)

広瀬部落



川崎部落長

〈質問・要望等〉

・楽宝寺への道路の除雪を実施していただき有難い。

・広瀬川の河川改修に伴い土手の道路を幅六mにして欲しいという要望が実現したので、次は、これを舗装していただきたい。

・滝沢林道の工事が地元負担五十%ではとても出来ない。測量をし、事業化して欲しい。

〈役場の応答〉

・広瀬川土手の道路舗装は、村に管理が移管されてからでないといけない。早くても昭和六十五年になるが、前向きに考えたい。(土木建設課長)



・滝沢林道の工事については関係者の意向を聞かないといけない。今後の課題として検討したい。(農林水産課課長補佐)

高根部落



佐井部落長

〈質問・要望等〉

・要望していた墓地への道路ができたので、次は坂道で土砂が流れるお宮の前の道路を舗装して欲しい。

・公民館前の道路側溝のふたが上げぶたのためはずれるので、これを解消してほしい。

〈役場の応答〉

・神社前の道路舗装については、予算が許せば新年度で考えたい。(土木建設課長)



・公民館前の道路側溝のふたについては、新年度で実施したい。(土木建設課長)

◆一括検討となつたこと

①燃えないゴミの捨て場について

郷沢部落長：郷沢には捨て場がない。しかし、各家庭が蟹田にある処理場まで持つ

ていき処理をしているので、問題がない。

ただし、FRPの船の焼却は大変だ。

蓬田部落長：以前の話では、村内に三カ所位の適地を地元の部落が見つけ、それを村で買収をし造成をすべきだということであったが、中沢部落長：阿弥陀川は燃やすことができない場所だ。中沢ではダンプカーで蟹田まで持って行き処理をした。捨て場を見つけないのは大変だから、役場でダンプカーを出して蟹田にある処理場まで持って行ってくれば、燃やす場所ができて良いのだが。

村長：蟹田の処理場も満杯だそうです。  
阿弥陀川部落長：毎年対処しているが、もう対応しきれなくなりました。  
長科部落長：新しい場所を、焼ける場所を見つけないと



だめだ。

中沢部落長：農作物に影響の出る場所は大変だ。

蓬田部落長：この問題は今ここで議論してもどうにもならない。改めて部落長会議でも何でも開いて詰めて行かなければならない。

司会：蓬田部落長の言うように別の機会に改めて詰めることにしましょう。  
②除雪機械騒音問題について



中沢部落長：結局、人家のそばで暖機運転するのは大めという事です。

蓬田部落長：部落から要望があれば、役場がすぐ対応するという誠意を見せて欲しい。建物自体の移転は何年かの計画でやっても良いが、とにかく、除雪機械をすぐ移動させて欲しい。

阿弥陀川部落長：機械の耐久性を考えると、暖機運転をする事は欠かせないものだ



八戸村長

ろう。

司会：運転手とこの件について少し話したことがあるが、人家に全く影響を与えず、それで都合の良い場所となれば玉松台の西にある道路上か老人憩いの家あたりだろうとの意見だった。

高根部落長：高根は村はずれに置いている。

長科部落長：玉松台付近が一番良いのじゃないか。

蓬田部落長：何も対応しないのはだめだ。役場の何より優先してやって欲しい。

長科部落長：機械を分散させれば良いではないか。何であれば、長科公民館の北側に一台は置いても良い。土木建設課長：機械にいたずらをされるということも考えなければいけないからどこでも良いとはならない。

司会：とりあえずは機械を分散させて置くということで、土木建設課が対応して下さい。

③宮本地区の排水問題について  
司会：宮本地区の排水の問題

は来年あたりに対応という見通しは全くないので。土木建設課長：金があればすぐでも対応できるが、相当かかると思う。

郷沢部落長：初めから約束しなければ良かったが、司会：時間もかなりな時間になったのでこの辺で会議を終わらせたい。外に、特に何かあれば、

ほかに出た問題

津軽海峡線騒音について

郷沢部落長：津軽海峡線のポイントの音で、付近住民は夜でも起きてしまう。海峡線操業当時からお願いしているが、

民生課長：新聞でご承知と思うが、瀬辺地と広瀬にロングレールを試行的に実施しているが、六十四年度から順次ロングレール化するようだ。

郷沢部落長：問題はポイントの音です。

民生課長：ポイントの音はどうにもならないようですが



坂本 助 役 (司会)

JRに更に要望していき

村長：いち早く陳情し、何回も陳情しようやく広瀬の鉄橋も防音板が取り付けられ徐々に改善はされているが、津軽海峡線の中沢駅にとめられないか

中沢部落長：津軽海峡線一本でも良いから中沢駅にとめられないか。

村長：これも陳情している。来年のダイヤ編成に向けて努力するという事でした

蓬田村は標識が少ない  
中沢部落長：中沢はまだ青森市だと勘違いして来る人がいるので、蓬田村の女関である中沢に立派な標識を立てるべきではないか。村のPRにもなる。

出席者

- 中沢部落長 吉田清光
- 長科部落長 坂本祐一
- 阿弥陀川部落長
- 八戸一郎
- 津島鉄男
- 太田信雄
- 高田仁吉
- 北川健三
- 川崎君弘
- 佐井武道 (敬称略)
- 蓬田部落長
- 宮本地区会
- 郷沢部落長
- 瀬辺地部落長
- 広瀬部落長
- 高根部落長

ヨーロッパ成人教育見聞録（イギリス編）

「成人教育」英国では必要不可欠！

婦人の海外派遣青森県代表 二一唐 美代子

社団法人国際婦人教育振興会の「婦人の海外派遣」青森県代表として二唐美代子さん（蓬田）が選ばれ、昨年十月二十六日から十八日間の日程でイギリス・オランダの二カ国を訪問しました。これは、海外の婦人問題の研究、婦人教育の視察、外国婦人との交流を行い婦人の国際的視野を広め、わが国の婦人教育の振興に資することを目的とするものです。次号との二回連載でその内容をご紹介します。



十月二十六日、四時四十五分（日本時間一時四十分）夢と希望に胸を弾ませロンドンのヒースロー空港に到着。さすがヨーロッパの空の玄関と言われるだけあって成田空港の数倍もある広さには驚いた。

商店街は点灯も消え、オレンジ色のほんのりとした街灯の暖い明かりが飛行機の旅の疲れをいやしてくれた。

整っているイギリスの成人教育システム



十月二十七日、いよいよ研修が始まる。成人教育の先進国であるイギリスの女性を中心とした生活の向上、教育の素質の向上を目的とした働く婦人、心障者、主婦、低学歴者に対する再度教育の場を与え、資格を修得させて職業技術の開発をして、変化する経済社会の中で役割を果たす教育を実施している。

受講形態は昼と夜があり、自由に選択して学べるようになっていた。

校内には、託児所、図書室、食堂が完備され、二十代～六十代の人が年代に応じて講義を受けていた。

科目は、一般教養、ドラマ、ダンス、文学、技能実技。このような施設は、他に四か所あり、有職者は三か月六ポンド、無職者は一ポンド、あとの助成は大学局と地方教育局で補っているそうです。

その他に、女性だけの大学もあり、現在七十名がチャレンジ精神で勉学に励んでいる。階級や人種の差別なく二十歳以上を対象に心理学、ドラマ、文学、政治学、経済、建築、芸術等ポリテクニック的高度教育を学習課題として就職、進学、社会に役立つ課目を重視して、基礎的知識を修得した人達は、大学進学三十%、就職二十%、のこりの人は色々な場面で活躍されている。恵まれない層の青少年や中途退学者にも力を入れ、ローティション式に教育の場を与え、地方局と国営なので経費はほとんどからず六十%の人は大学進学を希望して大学局では認め高度指導にあたっているそうです。

高齢者教育も充実

次に、ケンジントン・デーセンターは、チームズ河からケンジントン地区五マイル範囲内男性六十歳以上、女性六

十五歳以上の老人を対象として、月七十五ペンス、残りの経費五十%は国からの助成で、医師の診察を受けた人達が車で通っていました。目的は、社会的なかわりの重要性を教え、絵、工作、アートクラフト、陶器、その他娯楽的な事業もとりにいれて、毎日四十五名の人がセンターの車で通っていました。お世話をしている人達は、寮母一人、アシスタント一人、ボランティア二人、キッチン係二人で時間帯は午前八時三十分から十五時まで。センターに来ている老人のかたは、健康とボケ防止のために、自分で出来る範囲で手伝っていました。この日は、男女の高校生ボランティアの人が色々とお世話をしていて、なかなか雰囲気でした。



プ  
ラ  
イ  
ド  
・  
歴  
史  
の  
国  
イ  
ギ  
リ  
ス



な Buckingham 宮殿の衛兵交  
換時間に丁度間に合い、黒毛  
の馬に乗った騎兵隊を先頭に  
楽隊の壮烈な行列を目的にあ  
りに、宮殿の周辺は身動きも  
出来ないほどの人出で、日本  
の皇居との違いには意表をつ  
かれた。

大英国の栄光の歴史を有す  
るだけに、自国に対するプラ  
イドは高く、イギリスほど住  
みやすいところはないと、自  
負するだけあって成人教育か  
ら商店、ホテル、銀行、タク  
シーすべての教育が行きとど  
き、対応する姿勢が徹し、親  
切なことには感心した。また、  
譲り合いの精神が発達してい  
て、列をつくり順番を待つ謙  
虚な姿には学ばされました。  
街を走る日本製の自動車が大  
非常に目立ち、イギリス人の  
日本文化に対する関心の高さ  
がわかり、地方の産業開発に  
も積極的で日本企業誘致が目  
につきました。

歴史の古い国だけに観光対  
象は限りがなく、特に代表的

文化遺産を守る講座等、海外  
旅行や多目的講座があり広く  
知識と教養の場を与えられ、  
素晴らしいスコットランドの  
教育にふれることができた。

女  
性  
市  
長  
が  
つ  
く  
る

清  
楚  
な  
町



街頭には、見苦しく誇張し  
た広告や看板、自動販売機等  
いつさもなく静かなたはずま  
いは清楚な感じがしました。

女  
性  
に  
開  
か  
れ  
た

成  
人  
教  
育

十一月一日、エジンバラへ。  
エジンバラ成人大学では、地  
方政府で実施している「女性  
に開かれたチャンス」があり、  
年間六週間のフルタイムで受  
講出来る講座があり、七十％  
の人が就職。その他大学進学、

5%が女性で誇りと責任を持  
って仕事に従事している。」と  
一言一言力強く、心を打たれ  
感動した。

夜になるとオレンジ色の街  
灯に統一され、自然と古風豊  
かな数百年の歴史を誇る壯絶  
たる石の建造物が立ち並び、  
林立する塔や教会のまるでお  
とぎの国を連想させる風情は、  
伝統とスコットランド人とし  
ての気品ある民族性を感じさ  
せられた。

か  
け  
声  
勇  
ま  
し  
く  
キ  
ネ  
を  
ふ  
る  
う

蓬  
小  
も  
ち  
つ  
き  
会

恒例の蓬田小学校もちつき  
会が、十二月十五日、同校体  
育館において開催されました。  
この、もちつき会は、失わ  
れつつある日本古来の伝統  
的行事を再現し、児童と父母、  
教師相互の親愛感、連帯意識  
を深めることを目的に毎年開  
催されています。

また、使われたもち米は、  
蓬田村農業協同組合青年部が  
毎年百二十キログラムずつ寄  
附しています。

当日、はち巻姿で四班に分  
れた児童はそれぞれの班ごと  
にウスを二重にとりかこみ、  
「オース」のかけ声で開会式  
が始まり、農協青年部長坂本  
信義さんからは「おもちを食  
べて、ねばり強い蓬田つこに  
なつて下さい」と挨拶があり  
ました。

もちつきは「ヨイショ、ヨ  
イショ」のかけ声とともに、  
全員が挑戦しました。  
つきあげたもちは、早速賞  
味され、楽しい一日となりま  
した。

お  
知  
ら  
せ

一月十七日に予定してい  
た蓬田小学校PTA雪像審  
査会は、雪不足のため、二  
月二十日に変更になりました。  
た。



# 健康クツキング

## 八重樫キミ

広瀬  
食生活改善推進員

健康診断の時「特別心配はありませんが、カルシウムを充分摂るように」と言われました。

カルシウムは、とかく成長期の子供のもの、体格をつくり成長する人体に欠くことのない栄養素という考えが一般的で、成長の終わった更年期以降の女性や老人には関係ないもののように見過ごされていました。

それが、年齢が高くなると骨からカルシウムが溶け出し、骨がスカスカになりもろくなる骨粗鬆症（こつそしょうしやう）が多くなるとわかりました。

生命維持に必要なカルシウムは骨に蓄えられていて、骨を丈夫にすることが目的ではなく、からだ中の細胞が活発に働くため、つまり生きて行くために必要なのです。

食生活が豊かになったといわれますが、カルシウムだけはまだ不足のようで、イライラや不安の原因になります。焼干などの海産物、野菜、

乳製品、牛乳は出来るだけ上手に摂りたいものです。

なかでも手軽に利用できて吸収率もよいのがチーズ。貯蔵性があり、いつでも使え、カルシウム、ビタミンB2を豊富に含んでいるのがスキム・ミルクです。

成人病や太り過ぎの心配もなく、安心して毎日食卓に出すようにしています。

レバー、魚料理の下味と、におい消しに最適です。洗って血抜きしたあと（スキム・ミルク二十gを水カップ一に）適当につけて置き、それから調理すると、生臭い臭いが消えてうまみが残ります。

シチューやカレー、ポルシチなどの煮込み料理に加えると風味が出て味もまろやかになります。若い人達にはバターを加えると味にこくが出て美味しくなりよろこばれます。

飲み物としては、果実とか、野菜と一緒に。バナナ、リンゴ、桃、ホウレン草、人参など新鮮なものを、よく洗って



ミキサーします。

手軽なものでは、コーヒー、ココア、紅茶に、マッシュポテト、ホットケーキ、パンケーキ、スクランブルエッグに、いろいろ活用できて楽しいヘルシー料理が生まれます。

暑い時期になりますと食欲が減退し、食事の量が減るので、口当りのよい冷たいスープやサラダを作ります。やわらかで口当りのよい薄切りの豚ロース肉をたっぷり使った、十分ポリウムがあり、スキム・ミルクを使って肉嫌いの人にも食べられる一品です。

肉を湯洗する時に手早くし、すぐ氷水にとるのが大事です。香料を使って食欲を増進させることもよい食事のアイデアになります。

主人は小食なので、少量でカロリーのあまるものを、ハーブで食欲を少しでも出せるようにしたいと努めています。

### ●つくり方

① チーズは角切り、セロリは4cmの長さに切つて縦に薄切りにする。人参は細切り、カイワレ等は根元を切つておく。ピクルスは二つ切り、プルーンも二つに切つてラム酒につける。

② たつぶりの湯にセロリの葉を入れ、沸騰させる。

③ 豚ロースをスキム・ミルク液（水一カップ、スキム・ミルク二十gで作る）にひたし、適当につけて、②の熱湯に肉を二枚べらいつ入れ、色が変わる程度に手早く氷水に取つて冷やす。水気を切り、二二三枚に切ります。

④ ポールに酢カップ一杯、塩小さじ一杯、砂糖大さじ一杯を入れ合せ、その中に残りのキュウリをすりおろして加え緑酢を作る。（正油を好んで入れる）

⑤ 器にキュウリを敷き①と③を盛り合せ④の緑酢をかける。フー油、クミンをかける。

⑥ プルーンを中央に飾る。

## ●豚ロースの緑あえ

### ●材料(4人分)

豚ロース 400g / チーズ 100g / キュウリ 2本 / セロリ 1本 / カイワレ菜 1パック / 人参 小1本 / 酢 カップ1/4 / 塩 小さじ1/4 / 砂糖 大さじ1杯 / スキム・ミルク 適量 / クミン 少々 / フー油 適量 / アスパラガス 3本 / プルーン 2ヶ / 正油 少々



# 新成人の皆さん

## はたちの献血にご協力を



献血者の年齢別比率をみると、四十歳以上の年代の占める割合が年々高くなっているのに対し、十六歳から二十九歳までの若年層では減少が続いています。

また、献血してくれるのがいつもほぼ同じ顔ぶれという、「献血者の固定化」も問題となつています。

県の今年度上半期の献血者数は五万六百人でした。これは昨年同期と比べて、千三百九十一人も減っています。ここでも、若年層の減少が指摘されています。

今年も一月九日から二月八日までの一カ月間にわたって、「はたちの献血」キャンペーンが全国一斉に展開されます。本県でも「県民の医療に必要な血液はすべて県民の献血で」をスローガンに、県・市町村と血液センターなどが協力して、献血キャンペーンを繰り広げています。

### 若者の献血が 減つていきます

最近、若い人の、献血離れが進んできたと言われますが、本県も例外ではありません。

### 献血で「はたちの 自覚」を!

これから寒さが厳しくなるにつれて、街頭の献血車に足を止める人も減つてくると、深刻な献血不足が心配されます。

その一方で、医学の進歩や高齢化社会の到来に伴って、

血液製剤の需要は年々増え続けています。

血液が不足すると、輸血を待っている多くの人の生命が脅かされます。また、いま健康なあなたも、いつ何時輸血が必要になるかも知れません。献血は、人間愛に支えられた尊い行動です。

社会を担う一人となった新成人の皆さん人生の第一歩として、ぜひ献血にご協力ください。

# 初めが肝心

## 幼児期の食生活

幼児期は、身体の発育、精神発達ともにおう盛です。

それだけに、将来の立派な体格、丈夫な体質、規則正しい食習慣の基礎がつくられる時期です。質・量ともに十分な食事のバランスをよく考え、食事のマナーもしっかり身に付けさせましょう。

▼生活のリズムを整えて

良い食生活を身に付ける上で最も重要なことは、毎日の良い生活リズムをつくることです。

早寝早起きの習慣をつくり、

食事の時間を決めて決まった時間に食事をさせましょう。

からだは小さくても発育は盛んで、運動量も多く消費エネルギーが大きいので、大人に比べてはるかに多くの栄養が必要で、肉・魚・卵や牛乳・野菜・果物をたくさん与えましょう。

▼おやつは四番目の食事

一度にたくさん食べられない幼児期の子どもにとって、おやつは食事の一部です。量より質に重点をおき、牛乳・

乳製品・果物を中心にして一日一〜二回時間を決めて与えましょう。

▼むし歯を防ごう

子どものむし歯は、一歳児で八パーセント、二歳児三十四パーセント、三歳児では六十七パーセントと幼児期に急激に増えています。このため、幼児期から正しい食生活を心がけるとともに、食事の後は必ず歯みがきや、うがいをさせましょう。

### 経営者の皆さんへ

職員が在職中に  
身体障害者になったとき  
(労働災害・交通事故・病気等により)

- \* 障害を克服して……雇用の継続をお願いします。
- \* 雇用の継続には……次の助成制度があります。
- イ、障害に合った職場の改善・機械設備の購入等の助成金
- ロ、重度障害者等職場復帰に伴う適応指導の助成金(職場復帰後3ヶ月以内の申請となります)
- \* 詳細は、(社)青森県障害者雇用促進協会におたずねください。  
(青森市長島1丁目3の17)

☎ 0177 (73) 5037

# 知って得する税コーナー

## 昔は薬だったバター

私たちが、食品として愛用しているバターなどの乳製品の歴史は古く、昔は薬用として古い仏典にもしきりと登場しています。

なかでも最高級品は牛乳を精製して作った「醍醐(だいご)」という濃厚甘美な薬用食品で、ここから「醍醐味」という言葉も生れてきています。

バターを食品として使うようになったのは、今から二千年ほど前で、それまでは、薬、

医療費控除の対象になったか

眼薬、髪油などとして活用されてきました。

ところで、所得税法では自分や親族のために医療費を支払った場合には、二百万円を

限度として一定額を控除することができ、この医療費のなかには治療や療養に必要な医薬品の購入費も含まれるとされております。

昔なら、バターを買っても医療費控除の対象にならなかったか

## 警察からのお知らせ

### 一一〇番のかけかた

### 六つのポイント

- 一、どんな事件(事故)か
- 二、どこで起きているか(目印は)
- 三、いつごろか(今から何分前など)
- 四、犯人は、逃げた車は(服装・色・方向など)
- 五、どうなっている(事件の様子は)
- 六、わたしは(住所、氏名、電話番号)

★蓬田村から一一〇番すると蟹田警察署へ通報になります。



# 桃太郎を よろこぶ!

## 蓬田村農業協同組合

先日、蓬田村農業協同組合では、トマト(桃太郎)をデザインしたエプロンを三百枚作りました。

この桃太郎、甘いあまりいトマトでありながら、完熟しても形がくずれにくいというスーパートマトであります。

特にわが村で生産された蓬田トマトは品質抜群、全国的にも抜きんた存在。東京の市場でも、今やひっぱりだこです。

これを契機に、もっともつと桃太郎を宣伝しようと、このたびエプロン製作のはこびとなりました。

村民の皆さん、桃太郎にご声援をお願いします。

# 心をこめて書き初め

## 席書大会を教委が実施

一月五日、蓬田村教育委員会主催の新春席書大会が、坂本殺さん(中沢)の指導のもと農業者トレーニンングセンターで開催されました。

この日は、村内の小学生、PTAの会員の方々、七十五名が参加しました。

学年ごとに与えられた席題は小学生は「一年生がこたつ」、二年「かどまつ」、三年「うめの花」、四年「初日の光」、五年「春を待つ心」、六年は「白雪の連山」で、一般は「新春開化啼鳥」と決められ、それぞれ懸命に筆を走らせていました。

審査は午後から行われた方々が入選されました。

- 「金賞」
- 小鹿奈々恵(一年) ○藤本楨(二年) ○坂本千鶴子(三年) ○武井里美(四年) ○福井愛美(五年) ○藤田裕子(六年) ○飯田まさえ(一般) ○大宮仁(一般)
- 「銀賞」
- 坂本佐祐(一年) ○野藤は





No.12 **かんぱる**  
稲葉幸治郎さん  
高根

年はとつても炭は焼ける

今回は、よもぎた炭の名で木炭を生産販売している高根の稲葉幸治郎さん取材しました。

村内ただ一人の炭焼きとなつた稲葉さんは、今年七十六歳の言わば高齢者ですが、春から雪が降る頃まで山に通い頑張り抜きます。  
昭和六十二年七月頃から若い頃の経験を生かして再開し



談話室

たこの炭づくり、現在は、青森市の岩渡地区に二ヘクターの山林を持ち、そこで作業をしています。

原木はカシワとナラの二種類で、生木を適当な長さに切り、二段重ねにして窯(かま)に詰め込みます。

火をつけてから十日目には窯から出しますが、最初約七十センチメートルだった木は六十センチメートル位の炭にでき上ります。

一窯あたり、十五キロ入りで三十四〜三十五箱生産し、一箱当たり二千円で取り引きされるそうですが、「遠い青森市の窯で造るので、経費を計算するとひと月二回焼かないことには採算が取れない商売です」と話してくれました。

イワシの焼干づくりになくてはならないこの木炭も、イワシがとれなくなった分需要も減っているそうです。

しかし、「焼き肉をやるんだったら山桜の炭が一番うまいんだよ」「元気なうちは、よもぎた炭を造り続けたい」と、まだまだ元気な稲葉さんです。

青年となった孫に親しみのこもった「オド」の愛称で呼ばれる稲葉幸治郎さん、年齢を超越して今日も頑張る。



国道を瀬辺地変電所通りに入ると、踏切の手前が急な坂になっていて、冬になると難所として有名でした(?)

昭和62年12月から、この坂の舗装の下に縦25メートル、横5メートルのロードヒーターが埋設されていることをご存じですか。

雪が降ったり、零下4℃以下に冷込むと、自動的に作動し安全確保に役立っています。

みつけた 12

2月分の行事予定

日	内	容	担当
1	陶芸教室(昼)		中央公民館
3	消防団初午祭		総務課
5	村連合PTA研修会(中央公民館)		連合PTA
6	陶芸教室(夜)		中央公民館
7	一歳半〜三歳児健診(中央公民館)		民生課
8	陶芸教室(昼)		中央公民館
13	"(夜)		"
15	"(昼)		"
15	股脱検診(中央公民館)		民生課
20	蓬小PTA雪像審査		蓬小PTA
20	陶芸教室(夜)		中央公民館
22	"(昼)		"
26	東郡スキー大会(村営スキー場)		村体育協会
27	陶芸教室(夜)		中央公民館

けつばる蓬田人 ⑤

# 折橋英治さん

アスナロ短歌会東京支部

支部長 折橋 英治さん



わが蓬田村から青森市までの交通機関と言えば、日に二往復程度のオンボロバスと不定期の発動機船よりなかった頃、私は県立青森商業学校に入学した。昭和三年の四月である。古里を離れての下宿生活は

寂しい限りであったが、向学心に燃える日々でもあった。その頃、校内に短歌の発展を目ざす「アスナロ」誌があらって注目をあびていた。

主宰者は慶応大学出の横山武夫先生（現在、青森県文化振興会会長）であった。

私は小学校の時から短歌が好きだったので、何としてもこの会に入りたいと思っていたところ、ある日思いがけない横山先生から直接のおすすめを受けたのである。三年生の夏であった。先生

の歌風は萬葉集を基調とし、近代歌人では子規、左千夫、赤彦、茂吉らを宗とする写生短歌を信条とされていた。

直接の師は、赤彦の高弟藤沢古実代であった。

創刊以来六十年をすぎ、アスナロの会員は、いまや二百名を越えている。五十四年度の東奥文化賞も受賞した。

一昨年、東京歌会に於いて、東京支部の設立がとり上げられ、満場の賛意によって折橋英治が支部長に就任したが、

東京支部の範囲は、東京・神奈川・埼玉・千葉・群馬・長野等を含むもので、現在の会員は四十名である。

青森本部との連携を密にし、月例短歌会と言ってもなく、研究会・吟行会・連絡会等を

随時に開催して、アスナロの各自の作歌の向上に資するのがその目的である。

折橋さんの短歌を紹介します。○榎林の栄ゆる山やくぐもりて幻のごとき山鳩のこゑ ○寒暖の差のなき山を越えて

## めも

▶現住所/東京都練馬区平和台1-17-15 ☎03-933-5256 ▶生年月日/明治45年7月25日▶出身/瀬辺地▶家族構成/妻光枝▶好きなもの/田舎・旅行▶経歴/青森県立青森商業学校卒業(昭和8年)内務省青森地方職業紹介事務局(昭和8年~11年)青森県社会課(昭和11年~12年)北海道庁職業課(昭和12~22年)労働省関係で各県に勤務(昭和12年~47年)東京建設業協会労働福祉課(昭和44年~57年)昭和57年~現在に至る

●榎：ヒバ

## 戸籍の窓



人口と世帯数 (12月31日現在)

総人口 4,243人  
男 2,053人  
女 2,190人  
世帯数 1,040世帯

## 12月受付分

### お誕生おめでとうございます

小山 竜 (政 光 長男  
美喜子 長女)  
三上 麗香 (範 夫 長女  
久美子 長男)  
森 遼太郎 (秀 夫 長男  
あつ子 長女)  
久保田絵璃 (健 蔵 長女  
智 子 長男)  
坂本晋太郎 (年 秋 長男  
福 子 長女)

### ご結婚おめでとうございます

(木 田 均 青 森 市)  
(稲 葉 容 子 高 根 市)  
(斎 藤 陽 一 青 森 市)  
(田 中 静 子 瀬 辺 地)  
(加 藤 秋 穂 郷 沢 川)  
(福 田 八重子 阿 弥 陀 川)  
(古 川 日出春 阿 弥 陀 川)  
(細 谷 春 代 蓬 田)

### おくやみ申し上げます

坂本 喬 (中 沢 55歳)  
細谷さい子 (蓬 田 47歳)